

① 各部の名称と機能

「暖房切替・時」スイッチ
運転中に押すことで暖房床面を選択します
時刻設定中は「時」を進めます

「音(入/切)・分」スイッチ
時刻設定中に「分」を進められます
3秒長押しの際に、ボタンの動作音等の
入り/切りを切替えます

時計表示エリア
常時、現在時刻を表示し、
タイマー時間設定や設定内容の確認と
タイマー運転の状況を確認できます

「選択」スイッチ
押すごとに、解除、設定、確認、
時計、運転、の順に切替わります

「決定」スイッチ
設定内容を決定します

エラー表示エリア
何らかの異常が発生した際にお知らせします

温度表示エリア
現在温度(床中温度)を常時表示し、
温度設定時に
設定温度を数字とバーグラフで表示します

「Δ(温度上昇)」スイッチ
設定温度を上げます

「▽(温度下降)」スイッチ
設定温度を下げます

予約タイマー表示
予約タイマーの運転時間の範囲を
グラフで表示します

「ロック」スイッチ
3秒長押しすると、各スイッチをロックします
もう一度3秒長押しするとロックを解除できます

「運転・停止」スイッチ
コントローラの電源をON・OFFします
予約タイマーが設定されていない場合は、
電源ON後3秒後にヒーター通電が始まります。
予約タイマーが設定されている場合は、
電源ON後にタイマー設定時刻通りに
ヒーター通電が始まります
ヒーター通電中は赤色ランプが点灯します

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定
ロック
運転・停止

② 時計を合わせる

初めて使うときや、長時間ブレーカを切っていて再度ブレーカを入れた後などは
最初に時刻を合わせてください。予約タイマー運転を正しく行うために必要です

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定
ロック
運転・停止

↓
運転スイッチをタッチします

1

時スイッチと分スイッチ
をそれぞれタッチして
現在時刻に合わせて
合わせて数秒放置すると
時計が消灯して
時刻設定が終わります

2
選択スイッチを
4回タッチして「時計」を
表示させます

3
暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定

Temperature Controller

CH1 17℃ CH2 18℃

時計 8:01

④ 温度調節

③CH1の温度を設定したあと、暖房切替スイッチを
タッチしてCH2を選択して、温度設定ができます

①独立暖房中は、▲(↑)スイッチをタッチすると
CH1の設定温度が点滅で表示されます
(同時暖房中はCH1/CH2共に点滅になる場合もあります)

ヒーター通電中は、数字下の
棒グラフが点滅します

②設定温度が点滅表示されている間に
▲スイッチ(設定温度上昇)と
▼スイッチ(設定温度下降)を
それぞれタッチして好みの
温度に設定します
設定した後に3秒ほど放置すると、
現在温度表示に戻ります

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定
ロック
運転・停止

Temperature Controller

CH1 40℃ CH2

時計 8:10

設定温度に達するとヒーターへの通電が止まり
ヒーター温度が4℃下がると、ヒーターへの通電を
再開します

③ 手動運転の開始と終了

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定

Temperature Controller

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定
ロック
運転・停止

↓
運転スイッチをタッチします

Temperature Controller

CH1 17℃ CH2 18℃

時計 8:10

・画面と緑ランプ点灯
・もう一度タッチすると運転終了

⑤ ロック機能

暖房切替(時)
音(入/切)(分)
選択
決定
ロック
運転・停止

Temperature Controller

CH1 17℃ CH2 18℃

時計 8:10

↓
ロックスイッチを3秒間ほどタッチし続けます

Temperature Controller

CH1 17℃ CH2 18℃

時計 8:10

ロック状態を示しています
ロックスイッチの赤ランプだけが点灯します
すべてのスイッチが無反応になります
・もう一度3秒間ほどタッチするとロック解除

予約運転中のロック

予約運転中にロックをかけても
予約運転は機能します

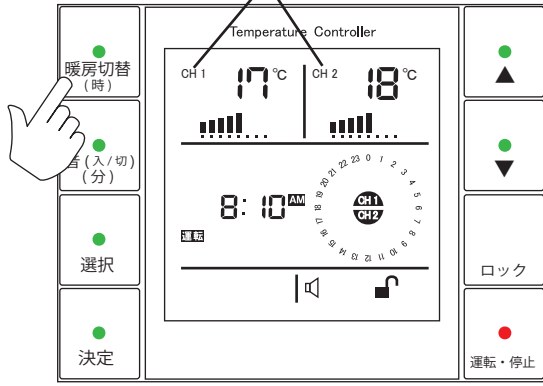
6 暖房切替

・暖房床面の切替え方法
暖房切替ボタンをタッチすること
CH1→CH2→CH1+CH2の順に暖房床面が切替わります

独立暖房の時は、CH1 CH2 表示が点滅
同時暖房の時は、CH1 CH2 表示が点灯

・独立暖房と同時暖房の切替え方法
暖房切替ボタンを7秒ほど長くタッチすると
独立暖房と同時暖房を切替えられます
(初期設定は独立暖房です)

予約タイマー運転設定の方法は2枚目です



独立暖房？同時暖房？

独立暖房中は、温度設定も、予約タイマー時刻設定も
両CHへそれぞれ別々に設定できます

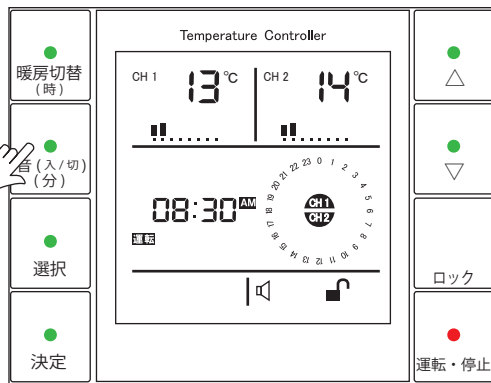
同時暖房中は、温度設定や予約タイマー時刻設定が
両CHに対して同時に行われます

同時暖房中でも、暖房切替ボタンをタッチすること
CH1だけを暖房、CH2だけを暖房、両CHを暖房、のように
切替えられますが、例えばCH1は40°C、CH2は35°C
のように設定するには、独立暖房へ切替える必要があります

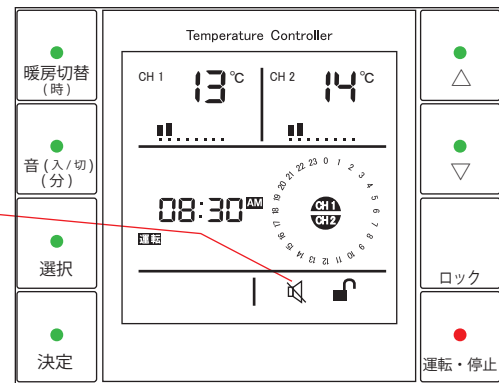
7 動作音のオン・オフ

運転中に・・・

音 (入/切) スイッチを
3秒長押し



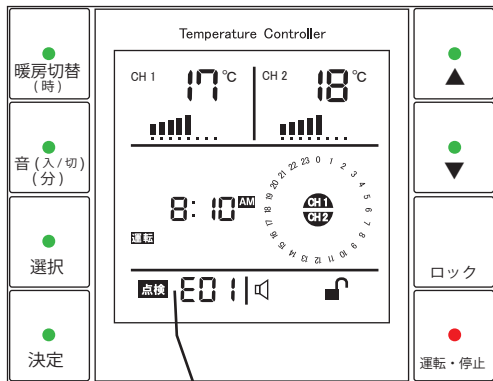
音を消している状態表示



3秒長押しすることにより、音を消したり
鳴らしたりを選択する

8 エラー表示一覧

点検が必要な異常をエラー表示とアラーム音でお知らせします



点検が、点滅して隣にエラー表示
アラームは鳴り続けます。
運転スイッチをタッチすると止まります

エラー表示	アラーム音	異常原因	対応
E01	ピピピ…(連続)	CH1 のセンサー断線	センサー交換
E02	ピピピ…(連続)	CH2 のセンサー断線	センサー交換
ES1	ピピピ…(連続)	CH1 のセンサーショート	センサー交換
ES2	ピピピ…(連続)	CH2 のセンサーショート	センサー交換
R01	ピピピ…(連続)	CH1 のリレーオープン	製品交換
R02	ピピピ…(連続)	CH2 のリレーオープン	製品交換
RS1	ピピピ…(連続)	CH1 のリレーショート	製品交換
RS2	ピピピ…(連続)	CH2 のリレーショート	製品交換
Oht	ピピピ…(連続)	回路保護用のコントローラ 内部センサーの過熱感知 (80°C以上)	製品交換 (5~10分間電源OFFして から再起動して下さい。 施工場所の密閉状態を 確認下さい。)
RtH	ピピピ…(連続)	リレー加熱の時の 温度ヒューズ断線(115°C)	製品交換

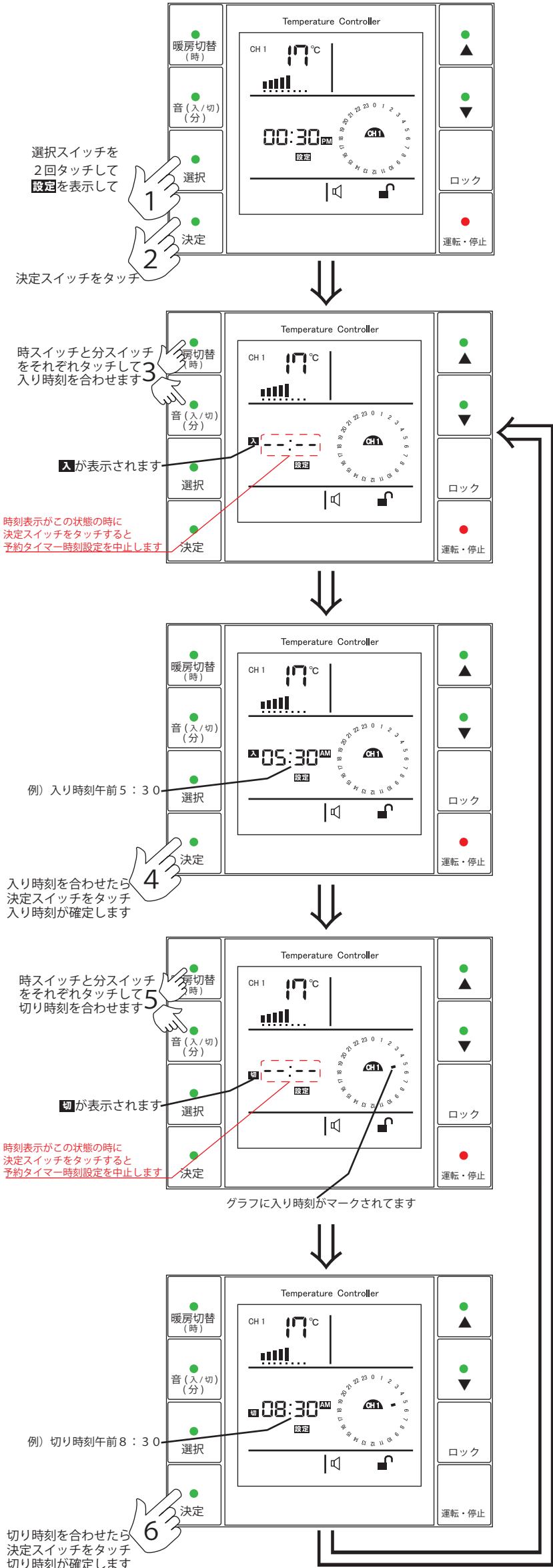
9 仕様一覧

区分	項目	UTH -JPC 1 特性	
定格	定格入力電圧	100 VAC ~200V AC	機能 (性能)
	周波数	50Hz ・ 60Hz	
	駆動方式	電子式	
	消費電力	約2.76W (DC12V 、 230 mA)	
	回路数	2回路	
負荷	容量	CH1:12 A (最大:15 A)、CH2:12A (最大15 A) (抵抗性負荷)	安全 装置
	出力電圧	100VAC ~200VAC (入力電圧と同一)	
	リレー開閉数の確認	長時間リレーON・OFFによる寿命を確認(10万回)して交換可能。	
表示画面	ディスプレイ	8色カラーLCD	タイ マー
	時間精度	週間最大偏差 ±1分 (0~30°C)	
	温度精度	±1°C 30秒当たり1°C変化条件 (delay option:20秒)	
	接点方式	リレー (OMRON:G5AC -1A-E)、両切り方式	
	接点定格容量	16A、250VAC (抵抗性負荷)/回路当たり	
精密度	期待寿命(電氣的)	10万回以上250VAC、16A/回路当たり	消忘れ防止タイマー
	種類	NTC (Negative Temperature Coefficient)	
	精密度	1%	
	25°Cの定格定格	5,000 ohm、Beta constant=4、000	
センサー	数量	CH1 CH2 の温度感知用	その他
	外部ケース	ABS VH810 UL94 V -0 (難燃性)	
重さ	330 g		
寸法	116 (W) ×120 (H) ×25 (D:埋設部分)		
大気温度・湿度 (使用条件)	-10°C~50°C、35°Cのときに85% 以下		

予約タイマー運転

予約タイマーを設定して、お好みの範囲の時間帯だけで運転することができます
設定時刻は1分単位で決めることができ、日に3回設定できます

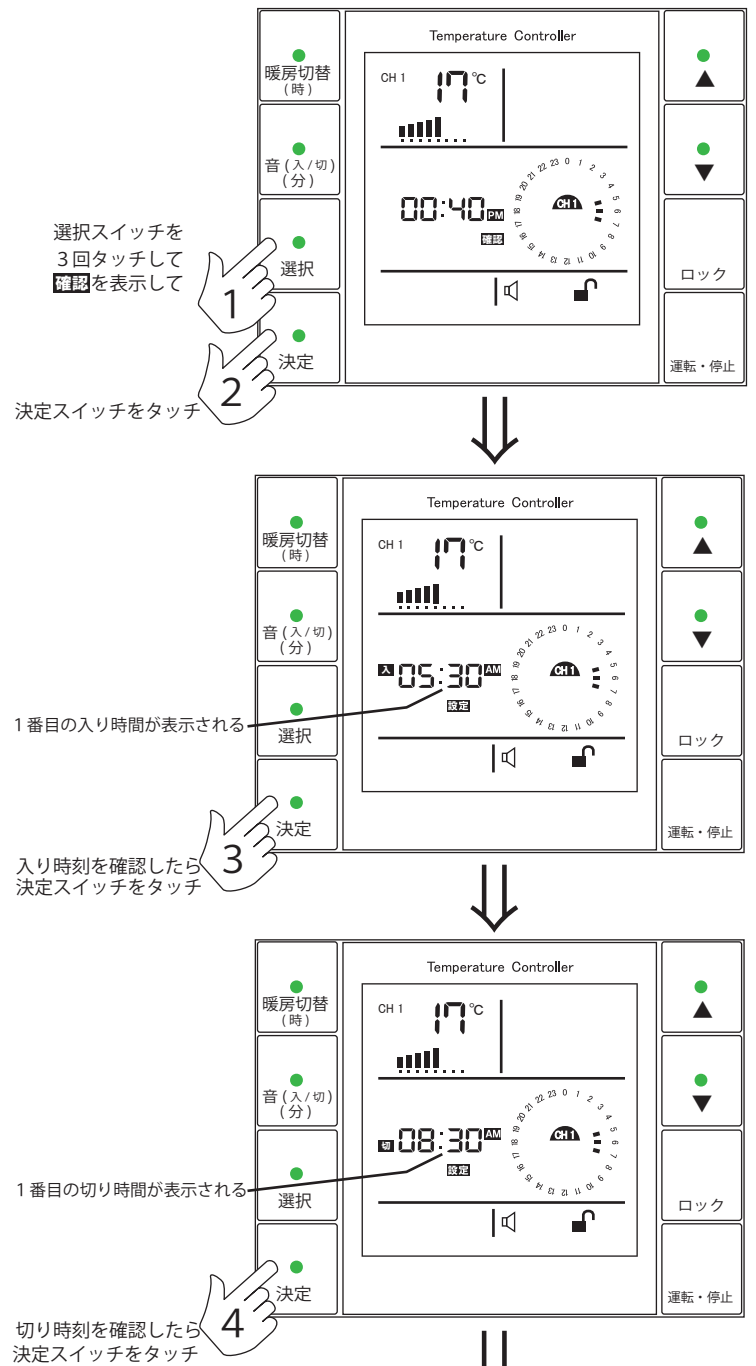
(以下の操作例は独立暖房でCH1への午前5:30~午前8:30までを設定しています)



1回目の切り時間を確定させると、2回目の入り時間設定になります

③~⑤の手順を繰り返すことで、日に3回分の予約タイマー設定ができます
3回目の切り時間を確定させると、予約タイマー設定モードが強制的に終了します

予約時間の確認方法



以降、決定スイッチを押すたびに2番目以降の入り/切り時間が交互に表示されます
3番目まで設定している場合は、3番目の切り時間表示後に決定スイッチをタッチすると確認モードが終了します

または、時刻表示が『--:--』の時に決定スイッチをタッチした場合も予約時間の確認モードが終了します

CH2の予約時間を確認するには、CH2へ切替えてから、上記の通り行ってください。

ご注意

予約運転中の手動運転

予約運転中は、予約運転が優先されるため、緑ランプが点いている状態でも、ヒーターは通電しません。
予約運転を解除すると、手動運転になります
予約運転時刻が設定されているあいだは、常に予約運転が優先されますので、手動運転をしたい場合は、その都度予約運転を解除する必要があります

独立暖房モードでは、CH1とCH2へそれぞれ予約タイマー運転時刻を設定できます
その場合、まずは設定したいCHを暖房切替ボタンで選択してから、予約タイマー時刻設定をしてください。

また、独立暖房モードで、両CHともに同じ予約タイマー時刻を設定するにはCH1への時刻設定を終了したあとに、暖房切替ボタンでCH2を選択してからCH1と同様に時刻設定をします

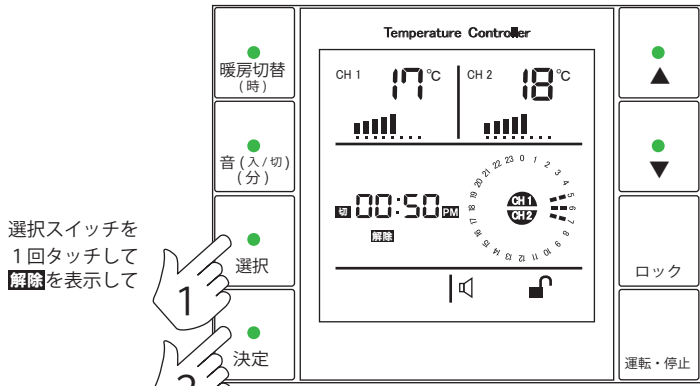
両CHへは、それぞれ3回づつ設定できます

独立モード中に、両CHへそれぞれ違う予約タイマー時刻を設定したあとに、同時暖房モードへ切替えた場合は、CH2の予約設定は破棄されて、CH1の予約タイマー時刻で動作します。

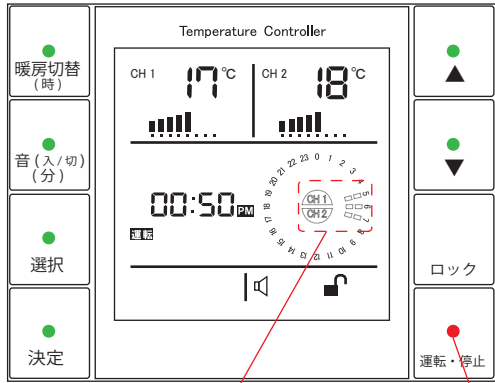
この流れで、再び独立モードへ切替えても、CH2の設定はCH1と同じ設定のままです
CH2の設定を変えたい場合は、再びCH2へ切替えてから設定する必要があります

予約タイマー運転の解除

~~~~一時解除の方法~~~~



決定スイッチを短くタッチ

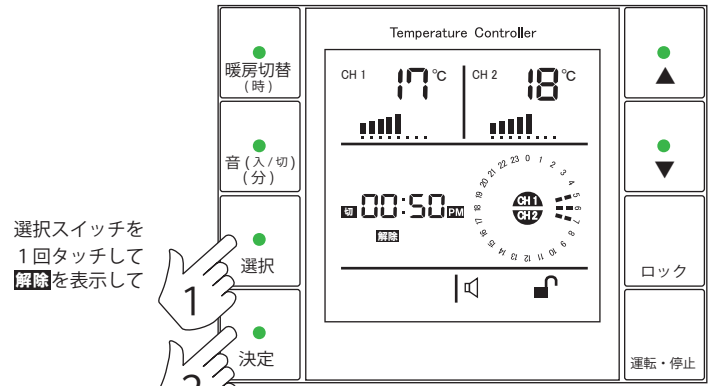


予約タイマーが一時的に解除状態になると  
CH1とグラフの目盛( )が消えます  
予約タイマー時刻設定は残っていますので  
の手順を行うと、予約タイマー運転へ  
戻ります

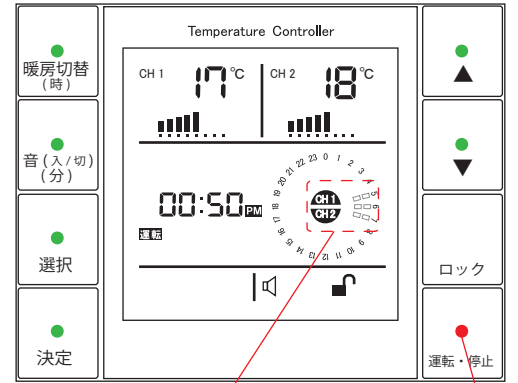
予約タイマー運転を解除すると  
そのまま手動運転へ切り替わります  
ヒーターがオンになります

一時解除の場合は、両CHともに一時解除となります。個別に一時解除できません。

~~~~全解除の方法~~~~



決定スイッチを3秒ほどタッチ



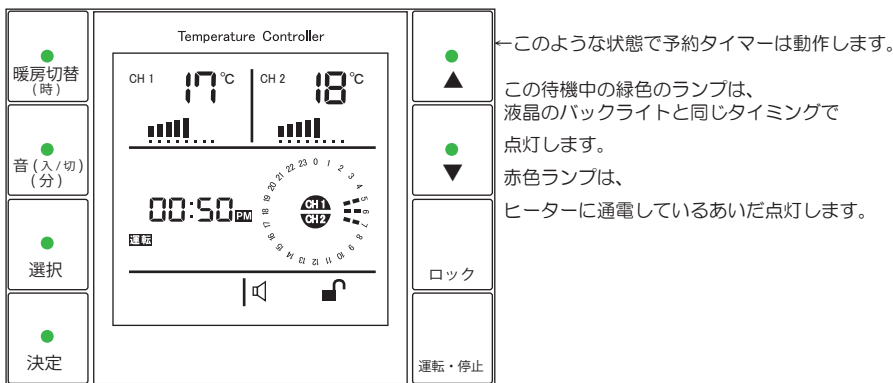
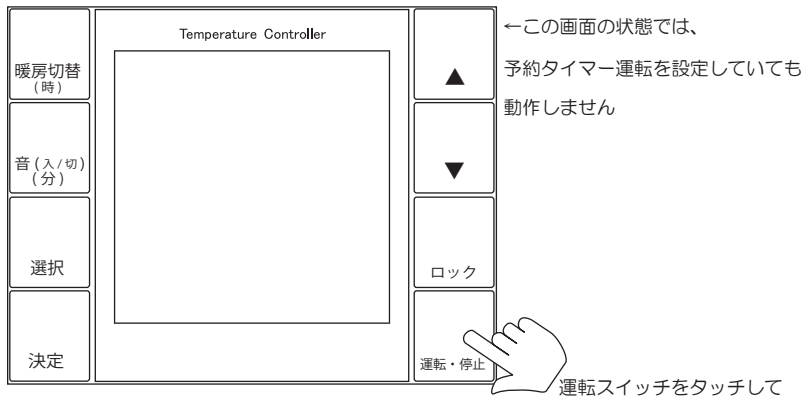
予約タイマーの時刻設定が全て消去されます
CH1は残りグラフの目盛()が消えます
再度、予約タイマー運転を行うには、
最初から、予約タイマー運転の時刻設定を
行う必要があります

予約タイマー運転を解除すると
そのまま手動運転へ切り替わります
ヒーターがオンになります

全解除の場合は、CHごとに個別に全解除出来ます。
全解除したいCHへ切替えてから上記の通り操作すると、片方のみを全解除して
全解除側だけ手動運転になります。

予約タイマー運転の注意事項

~~~~待機状態の注意~~~~

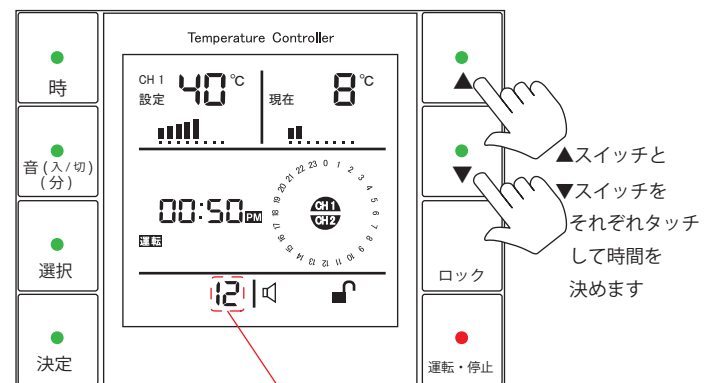
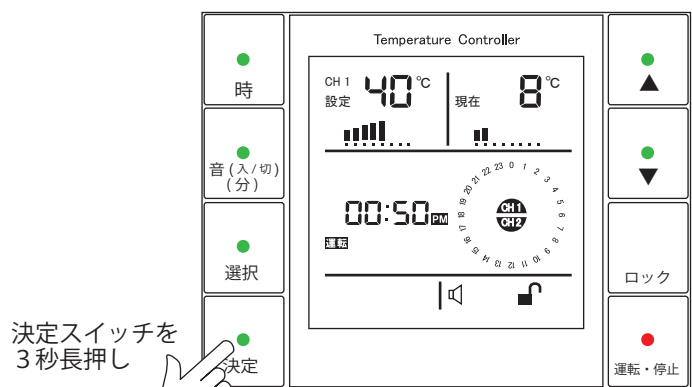


独立暖房でCH1、CH2それぞれに予約タイマー時刻が設定されている時、  
両CHの予約タイマー運転を実行するには、上図のように CH1 CH2 を  
表示させておく必要があります。(暖房切替ボタンで切替わります。)  
または、例えばCH1だけを実行したい時には、CH1 だけを表示しておきます。

画面を消した状態では、絶対にヒーターは通電しません。  
ご旅行など、数日以上不在の場合や、  
予約タイマー運転を使用しない場合は、  
画面表示を消しておくことをお勧めします

# 消し忘れ防止タイマー

工場集荷時は12時間経過すると、  
コントローラは自動で暖房をオフにします。  
時間は、0~12時間で設定できます。  
0時間に設定すると、コントローラは自動でオフになりません。  
(予約タイマー動作中は、予約タイマーの切時間でヒーターがオフになります。)



設定時間が表示されます